



取扱説明書

はじめに

このたびは、MIRACLE VISUAL STATION をご利用いただき誠にありがとうございます。

MIRACLE VISUAL STATION は、コンテンツの作成から再生まで行えるデジタルサイネージプレイヤーです。

Linuxベースのデジタルサイネージプレイヤーを最大限に活用できるように開発されており、従来の製品と比べて低価格で、安定した動作を実現しました。

本書は、MIRACLE VISUAL STATION が持つ機能を有効に活用いただけるように構成しました。機能の概要をはじめ、各設定画面、使用上の注意、操作画面の手順などを説明しています。

お読みいただく際の注意

- 画面および操作手順は、予告なく変更されることがあります。
- Linux[®]は、Linus Torvalds氏の日本およびその他の国における登録商標または商標です。会社名、商品名等は各社の商標または登録商標です。

マークの説明



特に注意していただきたい内容です。



説明に対して補足的な内容です。

目次

はじめに.....	2
1. MIRACLE VISUAL STATIONとは.....	5
MIRACLE VISUAL STATION の機能.....	5
MIRACLE VISUAL STATION で再生できるファイルの種類.....	8
接続可能なディスプレイ.....	9
2. MIRACLE VISUAL STATION 使用の準備.....	10
使用上の注意.....	10
起動と終了.....	11
お買い上げ時の状態.....	12
3. MIRACLE VISUAL STATION の設定.....	14
システム設定.....	14
ネットワーク設定.....	15
画面設定.....	15
マニュアル再生.....	16
コンテンツ.....	16
管理.....	17
4. コンテンツの作成・編集・削除.....	18
コンテンツの新規作成.....	18
コンテンツの編集・削除.....	26

5. コンテンツの再生	31
USB メモリの自動再生.....	32
USB メモリのマニュアル再生.....	34
コンテンツフォルダのマニュアル再生.....	37
PC のコンテンツのマニュアル再生.....	40
6. 便利機能の活用	44
ネットワークに接続するには.....	44
画面解像度を変更するには.....	46
ディスプレイを縦置きにするには.....	48
起動時に再生するコンテンツを指定するには.....	50
プレイヤーにコンテンツ素材を保存するには.....	54
プレイヤー間でコンテンツをコピーするには.....	59
ソフトウェアのアップデート.....	60
7. その他の情報	61
よくある質問.....	61
困ったときには.....	63

1. MIRACLE VISUAL STATION とは

MIRACLE VISUAL STATION は、コンテンツの作成から再生まで行えるデジタルサイネージプレイヤーです。

MIRACLE VISUAL STATION 設定メニューからかんたんな操作でコンテンツを再生することができます。

■ MIRACLE VISUAL STATIONの機能

おもな特徴



コンテンツ再生イメージ

- **H.264フルHD対応**
フルHD(1920×1080ピクセル)の動画を再生できます(MVS0810を除く)。
- **滑らかなテロップ表示**
見やすい滑らかなテロップを表示できます。
- **主流な動画/音声コーデックを搭載**
一般的に広く利用されている動画/音声コーデックを搭載しています。
- **コンテンツ作成機能を搭載**
数ステップでかんたんにコンテンツを作成できます。
- **長時間連続使用を目的とした自己監視機能**
無人になる場所および夜間の使用を考慮して、長時間の連続使用を可能にする自己監視機能を標準で装備しています。

3ステップでかんたん再生

1 コンテンツ素材を準備

USBメモリまたはネットワークに接続したPCに動画、静止画、テロップなどのコンテンツ素材を用意します。



2 レイアウトを選択

レイアウトの種類を選択します。



3 コンテンツ素材の指定・保存

各フレームに再生するコンテンツ素材を指定して保存します。



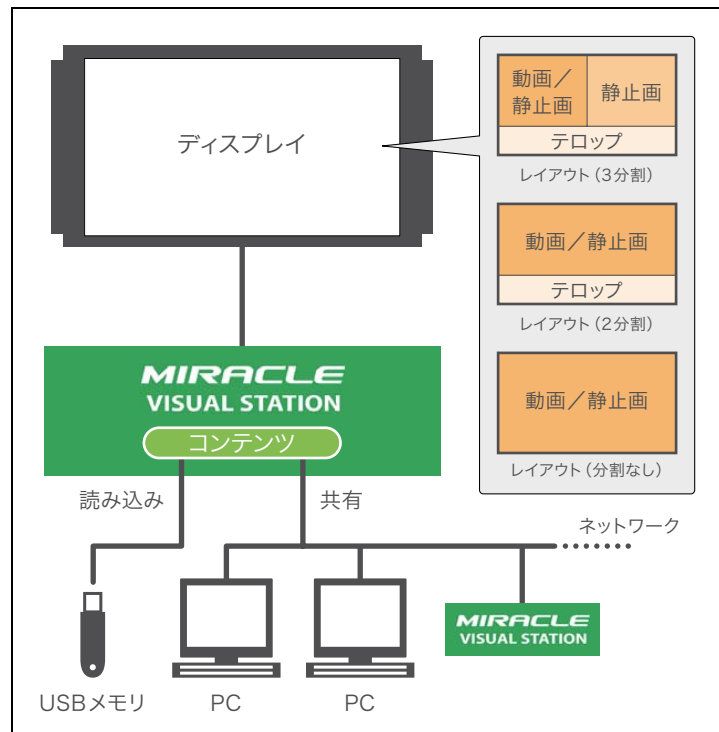
保存したら再生!



MIRACLE VISUAL STATIONでサ

いろいろな媒体に対応

MIRACLE VISUAL STATIONは、ネットワーク接続されたPC、USBメモリからコンテンツやコンテンツ素材を取り込むことができます。取り込んだコンテンツやコンテンツ素材は、専用のフォルダ(以下、コンテンツフォルダ)に保存されます。



MIRACLE VISUAL STATIONの構成例

■ MIRACLE VISUAL STATIONで再生できるファイルの種類

MIRACLE VISUAL STATIONで再生できる動画・音声・静止画の形式およびその他の仕様を説明します。

再生できる動画・音声ファイルの形式

動画・音声ファイルを使用する場合、ファイル拡張子をコーデックやファイル形式に応じて以下の表の拡張子に変更してください。

一般的な呼び名	拡張子	コンテナ形式	映像コーデック	音声コーデック	再生方式
H.264/MPEG4/QuickTime	mp4	MP4	H.264	AAC	ハードウェア
	m4v	MP4	H.264	なし	
	mov	MOV	H.264	AAC	
Windows Media Video	wmv	ASF	WMV(VC-1)	WMA	
MPEG4/MPEG4.2	mp4p2	MP4	MPEG4	AAC	
MPEG2	m2p	MPEG-2 PS	MPEG2	MPEG-1 Layer2	
	mpg	MPEG-2 PS	MPEG2	MPEG-1 Layer2	
	m2v	MPEG-2 PS	MPEG2	なし	
	mpgp2	MPEG-2 PS	MPEG2	MPEG-1 Layer2	
	m2t	MPEG-2 TS	MPEG2	なし	
	m2tp2	MPEG-2 TS	MPEG2	MPEG-1 Layer2	
	mpgaac	MPEG-2 PS	MPEG2	AAC	
m2taac	MPEG-2 TS	MPEG2	AAC		
H.264/MPEG4/QuickTime	mp4sw	MP4	H.264	AAC	ソフトウェア
	m4vsw	MP4	H.264	なし	
	movsw	MOV	H.264	AAC	
Windows Media Video	wmvsw	ASF	WMV(VC-1)	WMA	
MPEG4/MPEG4.2	mp4p2sw	MP4	MPEG4	AAC	

一般的な呼び名	拡張子	コンテナ形式	映像コーデック	音声コーデック	再生方式
MPEG2	m2vsw	MPEG-2 PS	MPEG2	なし	ソフトウェア
	m2tsw	MPEG-2 TS	MPEG2	なし	
	mpgaacsw	MPEG-2 PS	MPEG2	AAC	
	m2taacsw	MPEG-2 TS	MPEG2	AAC	
	mpgp2sw	MPEG-2 PS	MPEG2	MPEG-1 Layer2	
	m2tp2sw	MPEG-2 TS	MPEG2	MPEG-1 Layer2	
Theora	ogv	Ogg	Theora	Vorbis	
QuickTime	m4a	MOV	なし	AAC	—

再生できる静止画ファイルの形式

ファイル形式	拡張子
JPEG	jpg
PNG	png
GIF	gif

■ 接続可能なディスプレイ

DVI、HDMI、D-Sub15入力に対応するディスプレイに接続可能です。

接続方法は、プレイヤーの機種によって異なります。接続方法については、以下のホームページをご参照ください。

ミラクル・リナックスホームページ(サポートサイト)

<http://www.miraclelinux.com/purchase/faq/mvs.html>



ディスプレイが正常に動作しないときは、「困ったときには(63 ページ)」を参照してください。



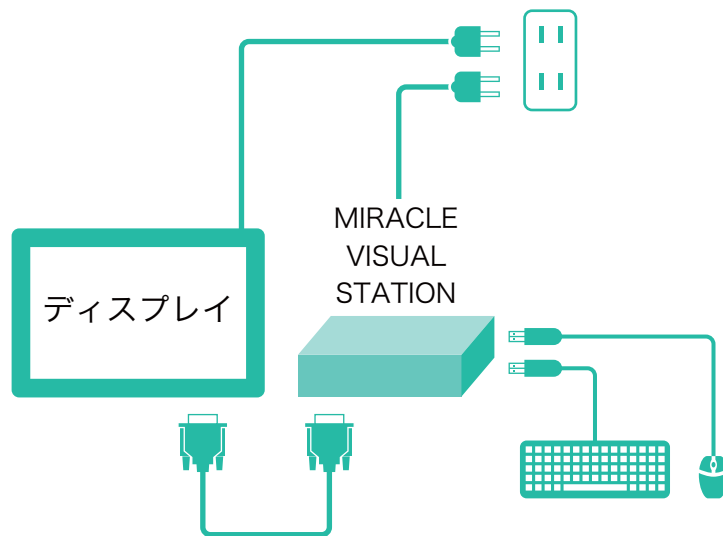
ディスプレイを縦置きにした場合、動画または音声ファイルの種類によっては正しく再生できない場合があります。対処方法として、再生方式をソフトウェアに変更してから再生してください。再生方式については、「再生できる動画・音声ファイルの形式(8 ページ)」を参照してください。

2. MIRACLE VISUAL STATION 使用の準備

MIRACLE VISUAL STATION を使用する前に必ず確認していただきたい点について説明します。

■ 使用上の注意

- 電源を入れる前にプレイヤー本体とディスプレイが正しく接続されているかどうかを確認してください。
- 本書では、MIRACLE VISUAL STATION に関する説明を記載しています。ディスプレイおよび周辺機器についての説明は製品に付属している取扱説明書をお読みください。
- コンテンツ素材には、動画・音声・静止画・テロップが含まれます。コンテンツ素材は、別途お客様が用意する必要があります。
- デバッグモードは、「有効」に設定しないでください。
- 解像度の設定では、「手動(高度な設定)」を使用しないでください。
- MIRACLE VISUAL STATION を設定したり、操作したりするときには、USBマウスとUSBキーボードが必要です。
※ コンテンツ再生中など、設定、操作しないときは取り外しが可能です。



MIRACLE VISUAL STATION の接続例

■ 起動と終了

お使いのプレイヤーの機種により電源の入れ方、および切り方が変わります。詳しくは、ホームページをご参照ください。

ミラクル・リナックスホームページ(サポートサイト)

<http://www.miraclelinux.com/purchase/faq/mvs.html>

起動する

プレイヤーの電源を入れ MIRACLE VISUAL STATION を起動します。プレイヤーが起動すると、設定メニューの[トップ]画面が表示されます。

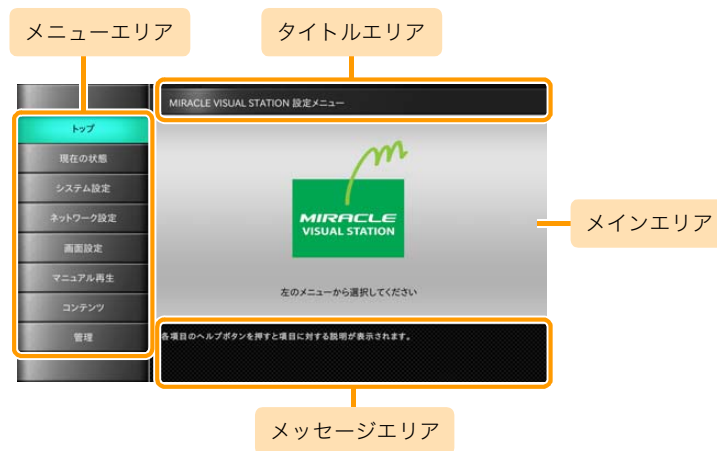


終了する

プレイヤーの電源を切り MIRACLE VISUAL STATION を終了します。


画面の見かた

画面は4つのエリアに分かれています。メニューエリアにあるボタンをクリックするとそれぞれの設定画面が表示されます。設定画面では、メインエリアに項目が表示されるので、必要な値を選択または設定します。



項目名	説明
メニューエリア	メニューをクリックするとメインエリアに各設定画面が表示されます。
タイトルエリア	設定メニューの画面タイトルが表示されます。
メインエリア	設定画面に応じて項目を設定します。
メッセージエリア	操作に応じた説明文が表示されます。

ヘルプの見かた

メインエリアにある項目の右側にヘルプボタン(?)が用意されています。クリックするとのように黄色になります。次のヘルプボタンをクリックするか別の画面を表示するまで、メッセージエリアに説明文が表示されます。

ヘルプボタンをクリック



メッセージエリアに説明文が表示される

お買い上げ時の状態

初めて利用する場合は、最初に[現在の状態]をクリックして設定されている内容を確認してください。

現在の状態を表示する

現在の状態を表示するには、メニューエリアで[現在の状態]をクリックします。[システム設定]、[ネットワーク設定]、[画面設定]、[管理]画面で設定されている内容が表示されます。

この画面は、設定内容を確認するためのもので設定する画面ではありません。

	現在の状態	
トップ	Version	Embedded MIRACLE for Digital Signage Edition 1.1.02
現在の状態	起動時再生UI周	未設定
システム設定	端末名	miracle
ネットワーク設定	コンテンツフォルダ共有状態	停止中
画面設定	コンテンツフォルダ共有	停止中
マニュアル再生	ログインユーザ	contents
管理	ログインパスワード	設定済み
	ログインパスワード	設定済み
	外部ストレージからの自動再生	未接続
	外部ストレージからの自動再生	有効
	ログイン表示	しない
	ログイン表示	しない
	ログイン表示のタイムアウト	0
	各静止画の表示時間	10
	各静止画の表示時間	10
	デバッグモード	有効
	デバッグモード	有効
	ネットワークの状態	接続中
	ネットワークの状態	接続中
	ネットワークの使用	有効
	ネットワークの使用	有効
	ネットワーク接続方式	DHCP接続
	ネットワーク接続方式	DHCP接続
	IPアドレス	10.3.62.114
	IPアドレス	10.3.62.114
	サブネットマスク	255.255.0.0
	サブネットマスク	255.255.0.0
	各項目のヘルプボタンを押すと項目に対する説明が表示されます。	



設定した値をお買い上げ時の設定に戻す場合は、次表の「お買い上げ時の状態」欄に記載する値を参照してください。

【現在の状態】画面項目およびお買い上げ時の状態

項目名	説明	お買い上げ時の状態
Version	現在のMIRACLE VISUAL STATIONシステムのバージョンを表示します。	お買い上げ時のバージョン
起動時再生URI	[システム設定]画面で設定した場合、起動時に再生するコンテンツをURI(Uniform Resource Identifier)で表示します。	未設定
端末名	MIRACLE VISUAL STATIONの端末名称を表示します。	miracle
コンテンツフォルダ共有状態	コンテンツフォルダの共有状態を表示します。 また、共有する際のログインユーザ名(contents固定)およびログインパスワード([システム設定]画面で設定)が設定されているかどうかを表示します。	ログインユーザ:contents(変更不可) ログインパスワード:未設定
外部ストレージ	USBメモリなどの外部ストレージメディアを接続しているかどうかを表示します。また、[システム設定]画面で設定した自動再生する際の動作を表示します。	未接続 外部ストレージからの自動再生:有効 ガイダンス表示:しない ガイダンス表示のタイムアウト:0 各静止画の表示時間:10
デバッグモード	[システム設定]画面で設定したデバッグモードを表示します。	無効
ネットワークの状態	[ネットワーク設定]画面で設定した接続状態を表示します。	未接続 ネットワークの使用:無効 ネットワーク接続方式:固定 IPアドレス・ネットマスク・ゲートウェイ・プライマリDNS・セカンダリDNS:未設定
プロキシサーバー	[ネットワーク設定]画面で設定したプロキシサーバーアドレスを表示します。	未設定
解像度の設定	[画面設定]画面で設定した画面解像度の設定内容を表示します。	自動 画面の回転設定:回転しない
アップデートの自動チェック	ソフトウェアアップデートの自動チェックが有効か無効かを表示します。	無効

3. MIRACLE VISUAL STATION の設定

MIRACLE VISUAL STATION は、最初に利用シーンに応じた設定をする必要があります。ここでは、各設定画面で設定する項目の内容について説明します。

■ システム設定

システム環境を設定するには、メニューエリアで[システム設定]をクリックします。この画面では、システムの動作環境およびコンテンツフォルダの共有に必要な項目を設定します。



MIRACLE VISUAL STATION 設定メニューの各設定画面にある[更新]をクリックすると、更新処理に数秒～10数秒かかることがあります。同じボタンを二度続けて押したり別のボタンを続けて押したりすることはないでください。



デバッグモードは、「有効」に設定しないでください。

項目名	説明
起動時再生 URI	起動時に再生するコンテンツのURI(Uniform Resource Identifier)を入力します。[選択]をクリックすると、コンテンツフォルダ内から選択できます。
端末名	MIRACLE VISUAL STATIONの端末名称を入力します。
コンテンツフォルダ共有の設定	コンテンツフォルダを共有する場合に[ログインパスワード]を設定します。[ログインユーザ]は、「contents」固定で変更できません。
外部ストレージからの自動再生	USBメモリなどの外部ストレージメディアをUSB端子に接続したときに自動再生するかどうかを設定します。 [外部ストレージからの自動再生]を「有効」にした場合、接続したときの[ガイダンス表示]を設定します。[ガイダンス表示]を「する」にした場合、ガイダンスの表示秒数を設定できます。
静止画の表示時間(秒)	静止画を表示するときの表示秒数を設定します。
デバッグモード	サービスマンがメンテナンス用として使用します。
[更新]	変更した内容を更新する場合にクリックします。正しく変更されるとメッセージエリアに「変更が反映されました。」と表示されます。

■ ネットワーク設定

ネットワーク環境を設定するには、メニューエリアで[ネットワーク設定]をクリックします。



項目名	説明
ネットワークの使用	ネットワークを使用するかどうかを設定します。ネットワーク接続方式を「固定」に設定した場合は、IPアドレス以下の項目を設定する必要があります。
プロキシサーバー	プロキシサーバーを経由してWEBサーバーに接続する場合にサーバーアドレスを設定します。
[更新]	変更した内容を更新する場合にクリックします。正しく変更されるとメッセージエリアに「変更が反映されました。」と表示されます。

■ 画面設定

画面サイズを設定するには、メニューエリアで[画面設定]をクリックします。この画面では、画面解像度および画面表示の回転角度を設定します。



項目名	説明
解像度の設定	解像度を、「自動」「選択」「固定(480p)」「固定(720p)」「固定(1080p)」「手動(高度な設定)」から選択します。通常は、「自動」のままにしてください。
画面の回転設定	画面の回転角度を、「回転しない」「左90度回転」「180度回転」「右90度回転」から選択します。通常は、「回転しない」のままにしてください。
[更新]	変更した内容を更新する場合にクリックします。正しく変更されるとメッセージエリアに「変更が反映されました。」と表示されます。



解像度の設定では、「手動(高度な設定)」を使用しないでください。サービスマンがメンテナンス用として使用します。

■ マニュアル再生

マニュアル再生するには、メニューエリアで[マニュアル再生]をクリックします。この画面では、再生するコンテンツが保存されているフォルダ・ファイルの選択およびURIなどを設定します。



項目名	説明
フォルダを参照	[選択]をクリックして再生するコンテンツが保存されているフォルダを選択します。
ファイルを参照	[選択]をクリックして再生するコンテンツが保存されているファイルを選択します。
URIを参照	入力ボックスに再生するコンテンツのURI (Uniform Resource Identifier)を入力します。[再生]をクリックすると指定したコンテンツを再生します。

■ コンテンツ

コンテンツの作成、およびコンテンツフォルダを共有するには、メニューエリアで[コンテンツ]をクリックします。



項目名	説明
コンテンツ作成・編集	[実行]をクリックするとコンテンツ作成、編集、再生を開始します。
コンテンツフォルダ共有	[実行]をクリックするとコンテンツフォルダの共有を開始します。コンテンツフォルダを共有するには、[ネットワーク設定]画面で[ネットワークの使用]を「有効」に設定する必要があります。

■ 管理

ソフトウェアアップデートを設定するには、メニューエリアで[管理]をクリックします。この画面では、更新(アップデート)情報のチェックのタイミングを設定したり、実際にソフトウェアアップデートを実行したりします。



項目名	説明
アップデートの自動チェック	「有効」に設定するとアップデートがあるかどうかを自動チェックします。アップデートがあれば新しいバージョンがあることを表示します。
アップデートチェック日/時刻	アップデートをチェックした日および時刻を表示します。
アップデートの有無	アップデートの有無を表示します。アップデートがあれば新しいバージョンがあることを表示します。
アップデートの手動チェック	[確認]をクリックするとアップデートがあるかどうかをチェックします。アップデートがあれば新しいバージョンがあることを表示します。
アップデート実行	[開始]をクリックするとアップデートを開始します。
システムの再起動	[再起動]をクリックするとMIRACLE VISUAL STATIONを再起動します。
[更新]	変更した内容を更新する場合にクリックします。正しく変更されるとメッセージエリアに「変更が反映されました。」と表示されます。

4. コンテンツの作成・編集・削除

コンテンツを作成するには、コンテンツ素材を準備する必要があります。素材が用意できたらレイアウトを選択して、個々のフレームに表示させる素材を指定してプレビューします。ここでは、コンテンツを新規作成する方法、およびコンテンツを編集・削除する方法について説明します。

■ コンテンツの新規作成

コンテンツを新規作成するには、[コンテンツ]画面で、コンテンツ作成・編集を実行します。

ここでは、コンテンツを新規作成してレイアウトおよび再生するコンテンツ素材を選択する例を説明します。

1 コンテンツ素材を準備する

コンテンツを作成するためには、コンテンツフォルダまたはUSBメモリにコンテンツ素材を準備する必要があります。



操作手順の説明で使用しているコンテンツ素材は、プレイヤーには含まれません。

① コンテンツ素材を準備する



② 新規作成を選択する



③ レイアウトを選択する



④ コンテンツ素材を選択する



⑤ プレビューする



⑥ 保存する



⑦ 再生する

〈手順1の続き〉

メニューエリアで[コンテンツ]をクリックします。

➤ [コンテンツ]画面が表示されます。

[コンテンツ]画面で、コンテンツ作成・編集の[実行]をクリックします。

➤ [メインメニュー]画面が表示されます。



[コンテンツ]を
クリック

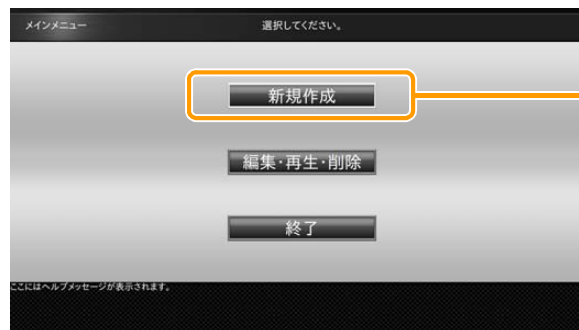


[実行]を
クリック

2 新規作成を選択する

[メインメニュー]画面で[新規作成]をクリックします。

⇒ [レイアウト選択]画面が表示されます。



[新規作成]を
クリック

3 レイアウトを選択する

画面に表示するレイアウトをクリックします。

ここでは、レイアウト(3分割)を選択する例を説明します。

⇒ コンテンツ素材を選択する画面が表示されます。



レイアウト
(3分割)を
クリック

4 コンテンツ素材を選択する

フレームごとに再生するコンテンツ素材を選択します。
フレーム1は動画または静止画、フレーム2は静止画、
フレーム3はテロップを再生できます。
コンテンツ素材を割り当てるフレームをクリックします。

➤ データの読み込みガイダンスが表示されます。



テロップとして使用するテキストファイルは、文字コード「UTF-8」で作成する必要があります。

[コンテンツフォルダから選択]をクリックします。

➤ [データ選択]画面が表示されます。



外部ストレージメディア(USBメモリなど)を接続している
と、右のガイダンスが表示され
[USBメモリ(disk)から選択]
[コンテンツフォルダから選択]
をクリックして選択すること
もできます。

データの読み込み先を指定してください。

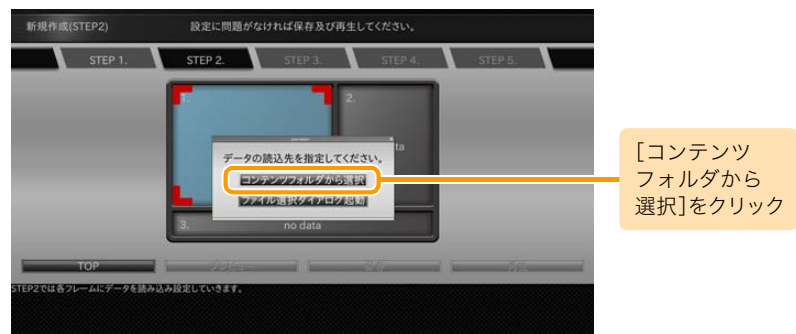
USBメモリ(disk)から選択

コンテンツフォルダから選択

ファイル選択ダイアログ起動



[ファイル選択ダイアログ起動]をクリックするとファイルシステム上のすべてのファイルが表示されます。
コンテンツ素材以外のファイルは選択しないでください。



〈手順4の続き〉

再生するコンテンツ素材を選択します。該当のファイルを選択して[選択]をクリックします。フレームごとにコンテンツ素材の選択を繰り返します。

➤ 選択したコンテンツ素材が各フレームに割り当てられます。



コンテンツ
素材を選択

[選択]
をクリック

5 プレビューする

フレームごとにコンテンツ素材の選択が終了すると、各ウインドウに選択したファイル名またはサムネイルが表示されるので、[プレビュー]をクリックします。

☞ コンテンツがプレビュー表示されます。

表示を終了するには、プレビュー画面左上のガイダンスをクリックするかESCキーを押します。



6 保存する

プレビューを確認したら、コンテンツとして保存するために[保存]をクリックします。保存するときファイル名を変更できます。

➤ コンテンツ保存のガイダンスが表示されます。



コンテンツファイル名を変更する場合は、入力ボックスに表示されているファイル名を修正してください。



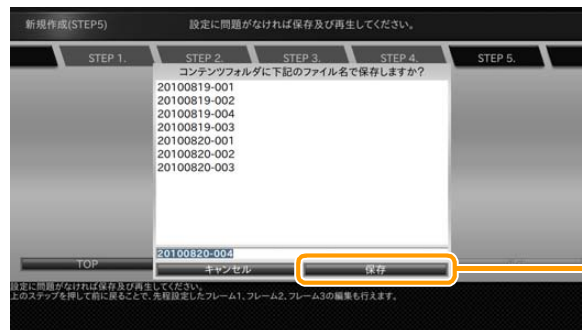
コンテンツを保存する際のファイル名に使用できる文字は、半角英数字および「-」（半角ハイフン）です。漢字・平仮名など2バイトコード文字は使用しないでください。

コンテンツファイル名を確認して[保存]をクリックします。

➤ コンテンツフォルダにコンテンツが保存されます。



[保存]をクリック



[保存]をクリック

7 再生する

[再生]をクリックします。

⇒ コンテンツが再生されます。



コンテンツの再生を終了して設定メニューに戻るには、Ctrl+Alt+Mキーを押してください。



1度コンテンツを再生すると、通電が遮断されるまでエンドレスで再生します。



[再生]を
クリック



■コンテンツの編集・削除

コンテンツを編集・削除するには、[コンテンツ]画面でコンテンツ作成・編集を実行します。ここでは、コンテンツを編集する手順を説明します。コンテンツを削除する場合は、手順1～3を操作してください。

1 コンテンツ素材を準備する

コンテンツを編集するためには、コンテンツフォルダまたはUSBメモリにコンテンツ素材を用意する必要があります。

Memo

操作手順の説明で使用しているコンテンツ素材は、プレイヤーには含まれません。

① コンテンツ素材を準備する



② 編集・再生・削除を選択する



③ コンテンツを選択する



④ コンテンツを編集する



⑤ プレビューする



⑥ 保存する



⑦ 再生する

〈手順1の続き〉

メニューエリアで[コンテンツ]をクリックします。

⇒ [コンテンツ]画面が表示されます。



[コンテンツ]画面で、コンテンツ作成・編集の[実行]をクリックします。

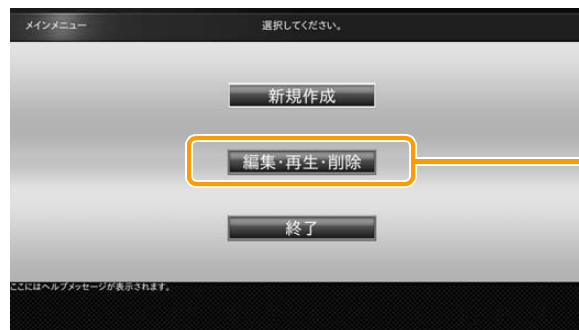
⇒ [メインメニュー]画面が表示されます。



2 編集・再生・削除を選択する

コンテンツを編集するには、[メインメニュー]画面の[編集・再生・削除]をクリックします。

☞ データの読込先ガイダンスが表示されます。

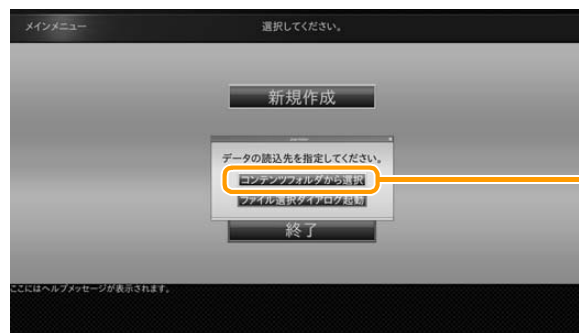


[編集・再生・削除]
をクリック

3 コンテンツを選択する

データの読込先ガイダンスで、[コンテンツフォルダから選択]をクリックします。

☞ [コンテンツ選択]画面が表示されます。



[コンテンツ
フォルダから
選択]をクリック

〈手順3の続き〉

[コンテンツ選択]画面で、編集するコンテンツを選択して[編集]をクリックします。

➤ [編集]画面が表示され、編集が可能な状態になります。

コンテンツを削除するには、ここで[削除]をクリックします。



編集または
削除する
コンテンツを
選択

[編集]または
[削除]を
クリック

4 コンテンツを編集する

コンテンツ素材をまたはレイアウトを変更できます。コンテンツ素材を変更するには、各フレームをクリックしてください。ここでは、レイアウト(3分割)からレイアウト(2分割)に変更する例を説明します。

[レイアウト切り替え]をクリックします。

➤ [編集]画面上にレイアウト選択ガイダンスが表示されます。

レイアウト(2分割)をクリックします。

➤ 変更するレイアウトイメージが表示されます。

プレビューする、保存する、再生する手順については、「[コンテンツの新規作成](#)」の手順5～7(23ページ)を参照してください。



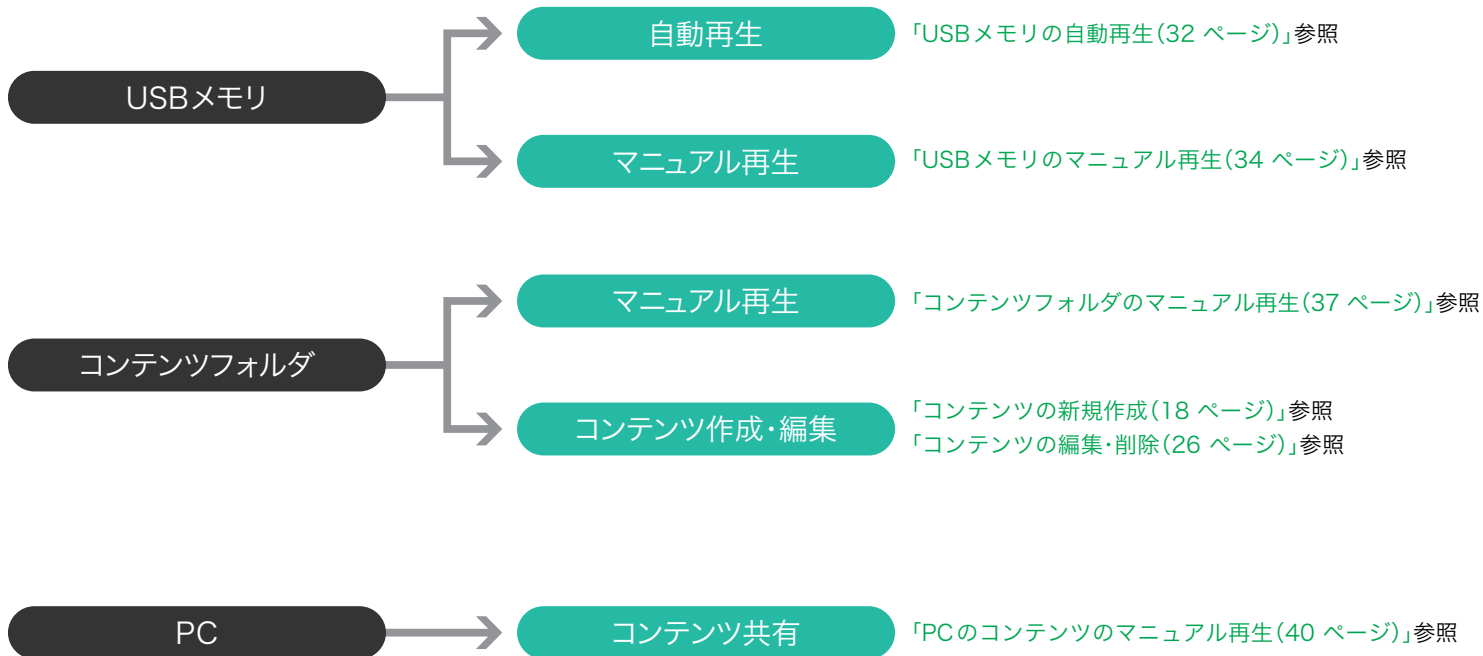
[レイアウト切り替え]をクリック



レイアウト(2分割)をクリック

5. コンテンツの再生

コンテンツまたはコンテンツ素材の再生方法は、保存先によって変わります。
ここでは、保存先ごとに再生する方法を説明します。



■ USBメモリの自動再生

USBメモリ(外部ストレージ)を接続するとコンテンツ素材が自動で再生できます。

外部ストレージからの自動再生およびガイダンス表示の設定方法については、「システム設定(14 ページ)」を参照してください。

お買い上げ時は、ガイダンス表示「しない」の設定になっています。

ここでは、ガイダンス表示を「する」に設定した場合の操作について説明します。

1 USBメモリを接続する

USB端子にUSBメモリを接続します。

☒ 自動再生用のガイダンスが表示されます。

自動再生用のガイダンスで、[コンテンツのスライドショー]を選択すると、選択したコンテンツを再生します。

[おまかせ表示]を選択するとUSBメモリにあるコンテンツ素材をファイル名順に連続再生します。ここでは、1つのファイルを再生する例を説明します。



ガイダンス表示「しない」の設定の場合は、再生方法が[おまかせ表示]となり、USBメモリにあるコンテンツ素材をファイル名順に連続再生します。

2 再生方法を選択する

[1つのファイルを表示]をクリックします。

☒ [データ選択]画面が表示されます。

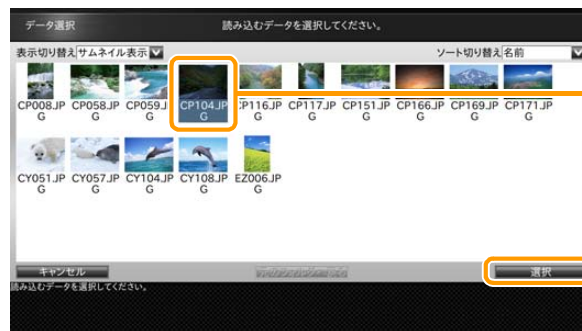


[1つのファイルを表示]をクリック

3 再生するコンテンツ素材を選択する

再生するコンテンツ素材を選択して[選択]をクリックします。

▶ 選択したコンテンツ素材が再生されます。



再生する
コンテンツ素材を
選択

[選択]を
クリック



コンテンツの再生を終了して設定メニューに戻るには、**Ctrl+Alt+M**キーを押すか、USBメモリを抜いてください。



1度コンテンツを再生すると、通電が遮断されるまでエンドレスで再生します。



USBメモリを接続しても自動再生しないようにするには、[システム設定]画面で[外部ストレージからの自動再生]を「無効」に設定します。設定方法については、「**システム設定 (14 ページ)**」を参照してください。



■ USBメモリのマニュアル再生

USBメモリに保存されたコンテンツを再生するには、[マニュアル再生]画面で操作します。
コンテンツを指定したり、フォルダ内のコンテンツを連続して再生したりすることもできます。
ここでは、コンテンツを指定して再生する例を説明します。

1 自動再生を「無効」に設定する

外部ストレージからの自動再生を「無効」に設定します。
設定方法については、「[システム設定\(14 ページ\)](#)」を参照してください。

2 USBメモリを接続する

USB端子にUSBメモリを接続します。

3 [マニュアル再生] 画面を表示する

メニューエリアで[マニュアル再生]をクリックします。

☞ [マニュアル再生]画面が表示されます。



[マニュアル再生]をクリック

4 データの読込先を選択する

ファイルを参照の[選択]をクリックします。

▶ データの読込先ガイダンスが表示されます。



マニュアル再生時にフォルダを参照の[選択]をクリックすると、フォルダ内のコンテンツを連続再生します。また、URIを参照の[再生]をクリックすると、入力したアドレスのコンテンツを再生します。



[選択]をクリック

5 USBメモリを選択する

[USBメモリ (disk) から選択]をクリックします。

▶ [データ選択]画面が表示されます。



[USBメモリ (disk) から選択]をクリック

6 再生するコンテンツ素材を選択する

[データ選択]画面で再生するコンテンツ素材を選択して
[選択]をクリックします。

☞ コンテンツ素材が再生されます。



再生する
コンテンツ
素材を選択

[選択]を
クリック



コンテンツの再生を終了して設定メニューに戻るには、
Ctrl+Alt+Mキーを押すか、USBメモリを抜いてください。



1度コンテンツを再生すると、通電が遮断されるまでエンド
レスで再生します。



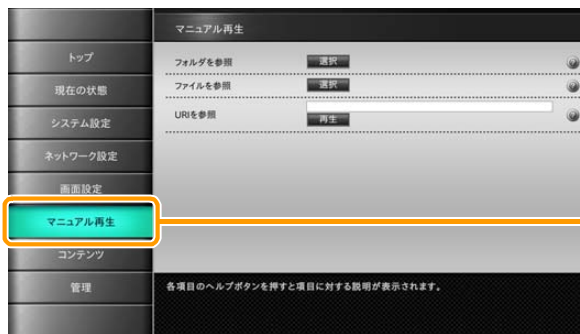
■ コンテンツフォルダのマニュアル再生

[マニュアル再生]画面でコンテンツフォルダのコンテンツを直接指定して再生できます。

1 [マニュアル再生] 画面を表示する

メニューエリアで[マニュアル再生]をクリックします。

➤ [マニュアル再生]画面が表示されます。



[マニュアル再生]をクリック

2 データ読込先を選択する

ファイルを参照の[選択]をクリックします。

➤ データの読込先ガイダンスが表示されます。



[選択]をクリック

Memo

マニュアル再生時にフォルダを参照の[選択]をクリックすると、フォルダ内のコンテンツを連続して再生します。また、URIを参照の[再生]をクリックすると、入力したアドレスのコンテンツを再生します。

3 コンテンツフォルダを選択する

[コンテンツフォルダから選択]をクリックします。

⇒ [データ選択]画面が表示されます。



[コンテンツフォルダから選択]をクリック

4 再生するコンテンツまたはコンテンツ素材を選択する

[データ選択]画面で再生するコンテンツまたはコンテンツ素材を選択して[選択]をクリックします。

⇒ 選択したコンテンツまたはコンテンツ素材が再生されます。



再生するコンテンツまたはコンテンツ素材を選択

[選択]をクリック

〈手順4の続き〉



コンテンツの再生を終了して設定メニューに戻るには、
Ctrl+Alt+Mキーを押すか、USBメモリを抜いてください。



1度コンテンツを再生すると、通電が遮断されるまでエンド
レスで再生します。



■ PCのコンテンツのマニュアル再生

ネットワークに接続したPCのコンテンツを再生できます。そのためには、まずネットワークを使用できる状態にして、コンテンツフォルダを共有します。次に、ネットワークに接続したPCから共有しているコンテンツフォルダにコンテンツを保存します。

プレイヤーのコンテンツをバックアップしたり、他のプレイヤーへコンテンツをコピーする場合に便利です。

ネットワークへの接続については、「[ネットワークに接続するには\(44 ページ\)](#)」を参照してください。

1 コンテンツフォルダを共有する

コンテンツフォルダの共有は、「[プレイヤーにコンテンツ素材を保存するには](#)」の手順1～2(54ページ)を参照してください。

2 コンテンツをPCから共有フォルダへ保存する

PCから共有しているコンテンツフォルダへの保存するには、「[プレイヤーにコンテンツ素材を保存するには](#)」の手順3～5(56ページ)を参照してください。

3 [マニュアル再生] 画面を表示する

メニューエリアで[マニュアル再生]をクリックします。

⇒ [マニュアル再生]画面が表示されます。



[マニュアル再生]をクリック

4 データ読込先を選択する

ファイルを参照の[選択]をクリックします。

⇒ データの読込先ガイダンスが表示されます。



[選択]をクリック

Memo

マニュアル再生時にフォルダを参照の[選択]をクリックすると、フォルダ内のコンテンツを連続して再生します。また、URIを参照の[再生]をクリックすると、入力したアドレスのコンテンツを再生します。

5 コンテンツを選択する

[コンテンツフォルダから選択]をクリックします。

⇒ [コンテンツ選択]画面が表示されます。

[コンテンツ選択]画面で、再生するコンテンツを選択し、[再生]をクリックします。

⇒ コンテンツが再生されます。



[コンテンツフォルダから選択]をクリック



再生するコンテンツを選択

[再生]をクリック

〈手順5の続き〉



コンテンツの再生を終了して設定メニューに戻るには、
Ctrl+Alt+Mキーを押してください。



1度コンテンツを再生すると、通電が遮断されるまでエンド
レスで再生します。



6. 便利機能の活用

ここでは、ネットワークへの接続、画面解像度の設定などの便利な機能についての操作方法を説明します。

■ ネットワークに接続するには

ネットワークに接続するには、MIRACLE VISUAL STATIONにネットワークケーブルを接続します。

最初に[ネットワーク設定]画面でネットワークの設定をするとコンテンツフォルダを共有してネットワーク上のPCのコンテンツを利用できます。

[ネットワーク設定]画面については、「[ネットワーク設定\(15 ページ\)](#)」を参照してください。

1 LANケーブルを接続する

プレイヤーの端子にLANケーブルを接続します。

2 ネットワーク設定をする

メニューエリアで[ネットワーク設定]をクリックします。

☞ [ネットワーク設定]画面が表示されます。



[ネットワーク設定]をクリック

〈手順2の続き〉

[ネットワークの使用]を「有効」に設定します。
[ネットワーク接続方式]を「DHCP」にするか「固定」にするか選択します。
「DHCP」に設定する場合は、「DHCP」を選択後[更新]をクリックします。
「固定」を設定する場合は、「固定」を選択後、各アドレスの値を入力します。
IPアドレス、ネットマスク、ゲートウェイ、プライマリDNS、セカンダリDNSを入力して[更新]をクリックします。



[プロキシサーバー]は、プロキシサーバーを経由して接続する場合にサーバーアドレスを入力します。

ネットワーク設定	
ネットワークの使用	<input checked="" type="radio"/> 有効 <input type="radio"/> 無効
ネットワーク接続方式	<input checked="" type="radio"/> DHCP <input type="radio"/> 固定
IPアドレス	<input type="text" value="110.110.110.1"/>
ネットマスク	<input type="text" value="255.255.255.0"/>
ゲートウェイ	<input type="text" value="110.110.110.1"/>
プライマリDNS	<input type="text" value="110.110.110.1"/>
セカンダリDNS	<input type="text" value="110.110.110.1"/>
プロキシサーバー	<input type="text" value="http://110.110.110.1"/>

設定したら、
[更新]をクリック

■ 画面解像度を変更するには

画面の解像度を変更するには、[画面設定]画面を使用します。

画面が正常に表示されなくなった場合は、ショートカットキーを利用して解像度を設定できます。

ショートカットキーについては、「[画面解像度設定のショートカットキー\(64 ページ\)](#)」を参照してください。

1 [画面設定] 画面を表示する

メニューエリアで[画面設定]をクリックします。

⇒ [画面設定]画面が表示されます。



2 画面解像度を設定する

[解像度の設定]のドロップダウンリストから「選択」を選択します。

⇒ [解像度の選択]にドロップダウンリストが表示されます。



解像度の設定では、「**手動(高度な設定)**」を使用しないでください。
サービスマンがメンテナンス用として使用します。



3 解像度を選択する

ドロップダウンリストから解像度を選択して[更新]をクリックします。

⇒ 画面解像度が設定されます。

Memo

ディスプレイにより設定できる画面解像度が変わります。画面解像度については、ディスプレイに付属している取扱説明書をお読みください。

The screenshot shows the '画面設定' (Display Settings) menu. The left sidebar contains options: トップ, 現在の状態, システム設定, ネットワーク設定, 画面設定 (highlighted), マニュアル再生, コンテンツ, and 管理. The main area is titled '画面設定' and includes '解像度の設定' (Resolution Settings), '解像度の選択' (Resolution Selection), and '画面の回転設定' (Screen Rotation Settings). A dropdown menu is open under '解像度の選択', showing a list of resolution options with '1920x1080' selected. An orange box highlights the dropdown list, with a callout '解像度を選択' (Select resolution). Another orange box highlights the '更新' (Update) button, with a callout '[更新]をクリック' (Click [Update]). At the bottom, a footer note reads: '各項目のヘルプボタンを押すと項目に対する説明が表示されます。' (Pressing the help button for each item displays the explanation for that item.)

■ディスプレイを縦置きにするには

ディスプレイを縦置きにするには、まず横置きのまま設定し、最後に縦置きにします。



ディスプレイを縦置きにした場合、動画または音声ファイルの種類によっては正しく再生できない場合があります。対処方法として、再生方式をソフトウェアに変更してから再生してください。再生方式については、「再生できる動画・音声ファイルの形式(8ページ)」を参照してください。

1 【画面設定】画面を表示する

メニューエリアで[画面設定]をクリックします。

➤ [画面設定]画面が表示されます。



[画面設定]をクリック

2 画面の回転設定をする

ディスプレイ回転の向きに従い[画面の回転設定]で「左90度回転」または「右90度回転」を選択して[更新]をクリックします。

➤ 画面が縦方向に回転します。

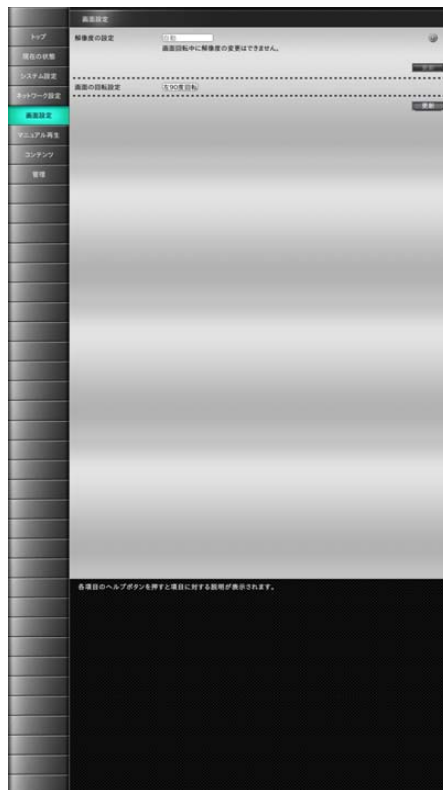


「左90度回転」または「右90度回転」を選択

[更新]をクリック

3 ディスプレイを縦置きにする

ディスプレイを縦置きにしてMIRACLE VISUAL STATION
設定メニューから通常の操作ができます。



■ 起動時に再生するコンテンツを指定するには

MIRACLE VISUAL STATIONを起動するとき、自動的に再生するコンテンツを指定します。

1 【システム設定】画面を表示する

メニューエリアで【システム設定】をクリックします。

➤ 【システム設定】画面が表示されます。



2 起動時に再生するコンテンツを指定する

【システム設定】画面で起動時再生URI【選択】をクリックします。

➤ データの読み込みガイダンスが表示されます。



〈手順2の続き〉

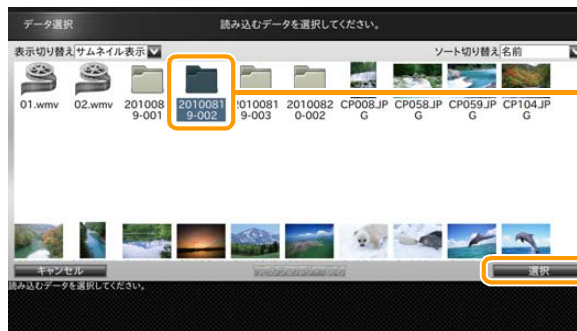
[コンテンツフォルダから選択]をクリックします。

➤ [データ選択]画面が表示されます。



[データ選択]画面で起動時に再生するコンテンツを選択して[選択]をクリックします。

➤ 起動時再生URIが設定されます。



〈手順2の続き〉

[更新]をクリックします。

- メッセージエリアに「変更が反映されました。」と表示されます。



[更新]
をクリック

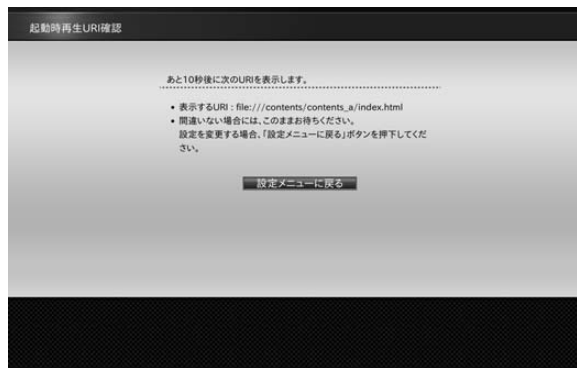
3 プレイヤーを再起動する

電源を切ったあとに再び電源を入れて再起動します。

- MIRACLE VISUAL STATIONが起動しメッセージが表示されたあとに、設定したコンテンツが表示されます。



[設定メニューに戻る]をクリックすると、起動時にコンテンツを表示しないで設定メニューに戻ります。



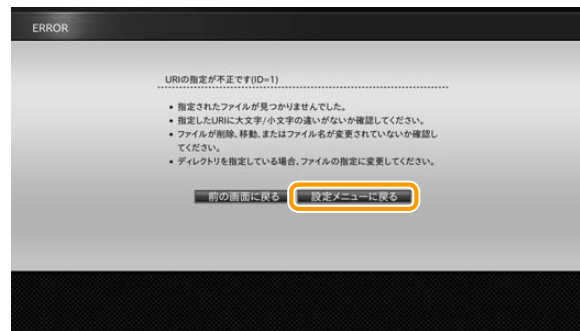
〈手順3の続き〉

- 設定したコンテンツがない場合は、右のエラーメッセージが表示されるので、[設定メニューに戻る]をクリックして手順1からやり直してください。



VISUAL STATIONでサイネージ革命

起動時再生URIで設定したコンテンツ



エラーメッセージ

■ プレイヤーにコンテンツ素材を保存するには

ネットワーク上のPCからコンテンツ素材を保存するためにコンテンツフォルダを共有します。
コンテンツフォルダを共有するには、[システム設定]画面の[コンテンツフォルダ共有の設定]で
[ログインパスワード]を設定しネットワークを設定する必要があります。

[ログインパスワード]の設定については、「[システム設定\(14 ページ\)](#)」を参照してください。

1 [コンテンツ]画面を表示する

メニューエリアで[コンテンツ]をクリックします。

➤ [コンテンツ]画面が表示されます。



[コンテンツ]を
クリック

2 コンテンツフォルダを共有する

[コンテンツ]画面で、コンテンツフォルダ共有の[実行]をクリックします。

☞ 警告メッセージウィンドウが表示されます。

警告メッセージウィンドウが表示され、コンテンツフォルダが共有状態になります。

共有を解除するには、[閉じる]をクリックしてください。



共有中は、画面の操作はできません。



3 ネットワーク上のPCから接続する

ネットワーク上のPCからエクスプローラまたはブラウザを起動してコンテンツフォルダのアドレスを入力します。
ネットワークに接続する手順については、「[ネットワークに接続するには\(44 ページ\)](#)」を参照してください。

⇒ コンテンツフォルダの内容が表示されます。

Memo

コンテンツフォルダのアドレスを入力する場合は、[現在の状態]画面で、[ネットワークの状態]が「接続中」になっていることを確認してください。

端末名が「miracle」の場合の入力例は、以下のようになります。

【入力例】 ¥miracle¥contents



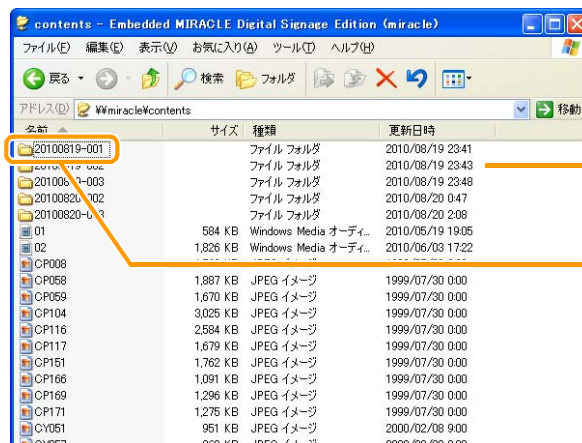
アドレスを入力

4 コンテンツフォルダのコンテンツを表示する

コンテンツフォルダに保存されている「コンテンツ」の内容を見るためにコンテンツをダブルクリックします。ここでは例として、「20100819-001」コンテンツの内容を表示します。

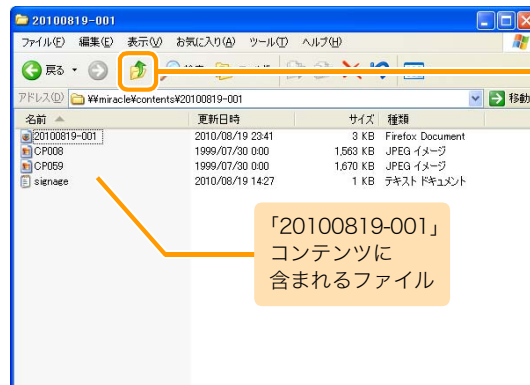
▶ 「20100819-001」コンテンツに含まれるファイルが表示されます。

htmlファイル、静止画、およびテロップが保存されています。
[上へ]をクリックしてコンテンツフォルダに戻ります。



コンテンツフォルダの内容

コンテンツをダブルクリック



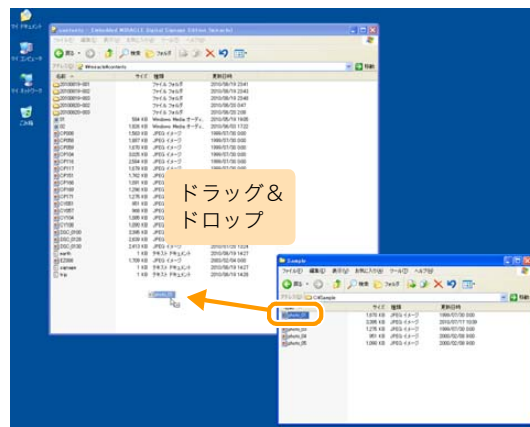
[上へ]をクリック

「20100819-001」
コンテンツに
含まれるファイル

5 コンテンツフォルダに画像ファイルをコピーする

PCの画像ファイルをコンテンツフォルダにドラッグ&ドロップします。

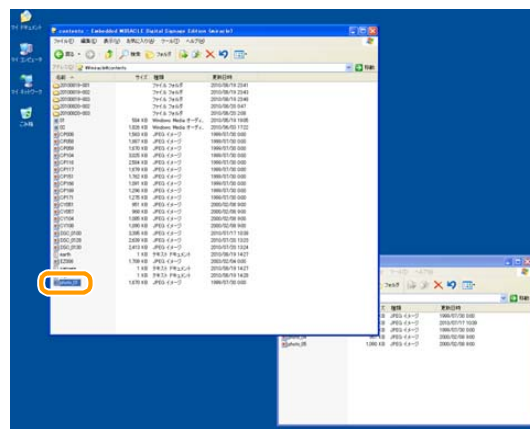
☒ コンテンツフォルダにPCの画像がコピーされます。



PCの画像と同じ画像がコンテンツフォルダにも表示されます。共有中は、コンテンツフォルダのファイルをPCにコピーしたり削除したりできます。



コンテンツフォルダ内のコンテンツ素材を変更すると、変更した結果がそのまま反映されます。コンテンツフォルダを操作する場合は、事前にバックアップをとることをお勧めします。



■プレイヤー間でコンテンツをコピーするには

ネットワーク上にMIRACLE VISUAL STATIONを複数台接続している状態で、プレイヤー同士のコンテンツを相互にコピーできます。そのためには、最初にネットワークを使用できる状態にして、各プレイヤーのコンテンツフォルダを共有します。ネットワークに接続したPCから、共有している各プレイヤーのコンテンツフォルダをすべて表示させ、コピーします。

ネットワークへの接続は、「ネットワークに接続するには(44 ページ)」を参照してください。

1 コンテンツフォルダを共有する

コピーするすべてのプレイヤーのコンテンツフォルダを共有します。コンテンツフォルダの共有は、「プレイヤーにコンテンツ素材を保存するには(54 ページ)」を参照してください。

2 PCの画面に共有しているコンテンツフォルダを表示する

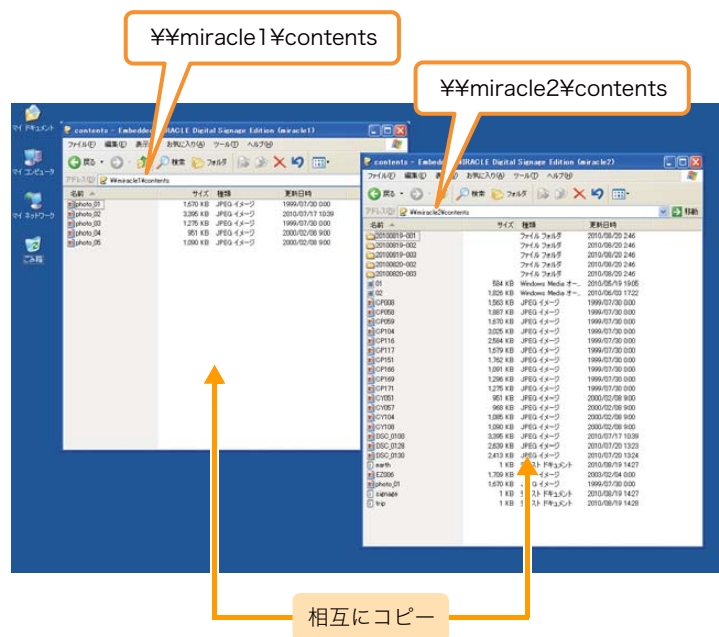
共有しているすべてのプレイヤーのコンテンツフォルダを表示させます。

3 フォルダ間でコンテンツをコピーする

表示しているコンテンツフォルダ同士でコンテンツをコピーします。PCから共有しているコンテンツフォルダへのコピー操作については、「プレイヤーにコンテンツ素材を保存するには」の手順5(58 ページ)を参照してください。



複数台のMIRACLE VISUAL STATION間でコンテンツをコピーするには、各プレイヤーの[端末名]を区別する必要があります。[端末名]の設定については、「システム設定(14 ページ)」を参照してください。



■ ソフトウェアのアップデート

[管理]画面を表示させると、ソフトウェアのアップデート状況を確認します。アップデートがある場合は、すぐにアップデートをすることができます。

[管理]画面については、「[管理\(17 ページ\)](#)」を参照してください。

Memo

ソフトウェアのアップデートについて、より詳しい情報を以下のホームページで公開しておりますので、ご参照ください。

ミラクル・リナックスホームページ(サポートサイト)

<http://www.miraclelinux.com/purchase/faq/mvs.html>

7. その他の情報

MIRACLE VISUAL STATION を使用して、疑問点およびトラブルが発生したときのために、「よくある質問」「困ったときには」をまとめました。



ここでは、一般的な質問およびトラブルシューティングを集めました。より詳しい情報を以下のホームページで公開しておりますので、ご参照ください。

ミラクル・リナックスホームページ(サポートサイト)

<http://www.miraclelinux.com/purchase/faq/mvs.html>

よくある質問

質問	回答
動画が再生できない。	本製品に対応するファイル形式かどうかを確認してください。 再生できるファイル形式については、「再生できる動画・音声ファイルの形式(8 ページ)」を参照してください。 音声付きH.264動画(拡張子:mov)の場合、拡張子を「m4v」に変更して音声なしで再生してください。 また、拡張子を「movsw」または「m4vsw」に変更して再生すると、映像が表示されることがありますが、動画の品質は低下します。
静止画が表示されない。	本製品が対応するファイル形式かどうかを確認してください。 再生できるファイル形式については、「再生できる静止画ファイルの形式(9 ページ)」を参照してください。
3分割のコンテンツを作成したが左側の動画(静止画)が小さく表示される。	レイアウト(3分割)のコンテンツでは、右側のフレームの静止画を優先して表示します。 ここには縦長の静止画を指定してください。



横長画像を指定した場合



縦長画像を指定した場合

質問	回答
コンテンツ再生中にUSBメモリを接続するとどうなる？	システム設定の「外部ストレージからの自動再生」が「有効」となっている場合、再生中のコンテンツを中断し、USBメモリの自動再生に切り替わります。 USBメモリを抜くとコンテンツ再生が終了し、メニュー画面が表示されます。
再生できるファイル形式は？	再生できるファイル形式については、「再生できる動画・音声ファイルの形式(8 ページ)」および「再生できる静止画ファイルの形式(9 ページ)」を参照してください。
勝手に再起動した。	自動復旧機能が作動したためです。
どういうときに自動復旧する？	フリーズを検知したときです。万が一フリーズしてしまった場合でも、再起動により自動的に復旧します。
画像に黒い帯が入る。	コンテンツの縦横比(アスペクト比)を確認してください。 コンテンツの縦横比がディスプレイの設定と一致していない場合、黒い帯が表示されることがあります。 たとえば16:9のワイドディスプレイに4:3の写真を表示させると写真の両脇に黒い帯が表示されます。
共有したコンテンツディレクトリの中に、「」で始まるファイル、ディレクトリが表示される。	MIRACLE VISUAL STATIONで使用するファイルです。削除しないでください。 エクスプローラですべてのファイルとフォルダを表示するように設定していると表示されます。



■ 困ったときには

問題	対処方法
画面表示がおかしい。	ディスプレイと本製品が正しく接続されているかどうかを確認してください。 <hr/> 画面設定の[解像度の設定]で「自動」を選択している場合、接続するディスプレイによっては最適でない解像度が選択されることがあります。[解像度の設定]で「選択」を選択して最適の解像度が得られるか試してください。 <hr/> 本製品はインターレース方式のディスプレイには対応していません。お使いのディスプレイがインターレース方式かどうかについてはディスプレイに付属の取扱説明書をご覧ください。 接続するディスプレイについては、「 接続可能なディスプレイ (9 ページ) 」を参照してください。
画面の色がおかしい。	ディスプレイと本製品が正しく接続されているかどうかを確認してください。 ケーブル接続端子を正しく接続していない場合、接触不良により発色がおかしくなることがあります。 <hr/> ディスプレイの色合いの設定を確認してください。 操作方法についてはお使いのディスプレイに付属の取扱説明書をご覧ください。
画面が真っ暗になる。	ディスプレイと本製品が正しく接続されているかどうかを確認してください。ディスプレイによっては、ケーブルを抜き差しすることで映らなくなる場合があります。本製品の電源を一度切り、ディスプレイと正しく接続した状態で本製品の電源を入れ直すと改善する場合があります。 <hr/> [画面設定]画面の「解像度の設定」を変更すると改善する場合があります。本製品にUSBキーボードを接続し、画面解像度設定のショートカットキーを試してください。画面解像度の変更が反映されるには時間がかかります。ショートカットキーを押したあとは、変更が反映されるまで10秒間ほどお待ちください。ショートカットキーについては、次表「画面解像度設定のショートカットキー」を参照してください。
画面の端が切れる。	ディスプレイのオーバースキャンの設定を変更してください。操作方法についてはお使いのディスプレイに付属の取扱説明書をご覧ください。 ディスプレイの中には表示にオーバースキャン方式を使用し、表示される画像の周辺部を切り落としているものがあります。メーカーによって「オーバースキャン方式」という用語は変わる場合があります。取扱説明書の中には「PCと接続する」や「Dot by dot」、「アンダースキャン」といった用語で記載されているものもあります。
起動時のロゴ画面が崩れる。	起動時のロゴはVGAという解像度で表示しています。 ディスプレイの中にはVGAに対応していないものもありますが、起動完了後にはディスプレイに対応した画面解像度に自動的に切り替わるため問題ありません。

問 題	対処方法
データ読込先ガイダンスに [USBメモリ(disk)から選択]が表示されない。	接続した外部ストレージの種類によってデータ読込先ガイダンスの表示が変わることがあります。
音が出ない。	本製品が対応している音声入力端子を持つディスプレイまたはスピーカーに接続しているかどうかを確認してください。お使いの機種によってHDMI端子、RCA端子、ミニプラグで音声出力するものがあります。 HDMI接続すると音声が出力されない機種があります。その場合は、音声用にライン出力端子を使用してください。 お使いの機種がどの端子に対応しているのかは弊社サポートサイトをご確認ください。
USBメモリが自動で再生されない。	「外部ストレージからの自動再生(14 ページ)」が有効かどうかを確認してください。 コンテンツ作成・編集・削除中は上記設定にかかわらず、USBメモリを接続しても自動再生は行われません。
複数台でコンテンツ共有したが、 「マイ ネットワーク」に1台しか表示されない。	複数台でコンテンツ共有を行う場合は、システム設定でそれぞれに異なる端末名を設定してください。 初期設定では端末名はすべて「miracle」になっています。
動画が再生できない。	「再生できる動画・音声ファイルの形式(8 ページ)」を参照し、対応しているコンテナ形式、動画コーデック、音声コーデックを確認してください。 音声コーデックが対応していない形式の場合(たとえばAC-3、MP3など)、音声なしの動画だけ再生できる可能性があります。拡張子を音声なしのものに変更して再生を試してみてください。 また、再生方式にソフトウェアを使用すると、再生できる可能性のあるファイルが増えます。拡張子を変更して試してみてください。
コンテンツが保存できない。	コンテンツフォルダの残容量が少なくなっていると思われます。ファイルを削除してリトライしてください。

画面解像度設定のショートカットキー

解像度(長辺×短辺)	リフレッシュレート	ショートカットキー
640 × 480	59.94 Hz	Ctrl + Alt + Shift + 0
720 × 480	59.94 Hz	Ctrl + Alt + Shift + 1
720	59.94 Hz	Ctrl + Alt + Shift + 2
1080	59.94 Hz	Ctrl + Alt + Shift + 3
720 × 480	60 Hz	Ctrl + Alt + Shift + 4

解像度(長辺×短辺)	リフレッシュレート	ショートカットキー
720	60 Hz	Ctrl + Alt + Shift + 5
1080	59.94 Hz	Ctrl + Alt + Shift + 6
640 × 480		Ctrl + Alt + Shift + V
auto		Ctrl + Alt + Shift + A